

N. O. R. C ニ ュ ー ス

1. GEORG I PURDY 氏が海の記念日に表彰されました。

GEPSEA号のPURDY氏は私共が毎回レースの警備連絡に御世話様になつてゐることは衆知の通りですが、5月8日付会長名にて三管本部長宛「海難防止に特に功績顕著につき表彰方御願ひ書」を上申した処、PURDY氏の人格とその功績を認められ7月20日海の記念日に表彰されました。PURDY氏はもとより私共も大変喜ばしいこと、共に名誉なこと、と思います。

2. 水路委員会について

本協会設立総会に於て皆様の御諒承を得ました水路委員会についてその後則武常務理事の斡旋で海上保安庁水路部の御協力を得る段取りになりましたので下記の通り委員を任命致し「ヨットの為の港湾の手引」の調査を致します。もとよりこの調査は各艇の調査活動に待つ処非常に大でありまして、同封港湾調査書をクルージングの際必ず調査報告下さいます様お願い致します。

水路委員会

常任委員 藤井 哲博 (総括・渉外) 201-6631

日本原子力発電所

委員 福永 昭 (関東水域担当) 434-2671

入江三宅設計事務所

” 吉田 多摩夫 (編集)

海上保安庁水路部より特に下記の専門官が御援助下さることになりました。

水路部図誌専門官 早川 音也 氏

” 宇都宮 道春 氏

” 田島 裕 氏

以上三氏は来年総会に於て賛助会員に推せんしたいと思います。

3. チタ II号 太平洋横断に成功

8月9日 久保田理事(月光II)はロスにてチタII号の諸兄を夕食に招き航海中の経験談を土産話に8月11日 帰国されましたのでお知らせ致します。

- (イ) 吉田弘明艇長 曾我二郎、内田健介の諸氏は非常に元気でした。会員の皆様によろしくとの伝言を頼られました。
- (ロ) 航海は出発後数日にして30時間程大時化に遭つたが、その後は順風で快適な航海でした。
- (ハ) 夜間は非常に寒くて(勿論完全武装しています)41°線よりは北上出来なかつた。又航海中は殆ど曇天で日の出を見る日も数えるほどであつた。
- (ニ) エンジンは伊良湖水道を出る時、ロス入港の時及雷のものすごいのに会い、艇の回りに落ちるので雷を逃げまわるので使用しただけ。
- (ホ) 水は3人で1日4ℓの割で消費した、積載量の半分は残してしまつた。
- (ヘ) 食事は三度定時に出された。野菜はじゃがいも、たまねぎが最后迄品質、鮮度共に良好であつた。果実は夏みかんが良く、りんご、その他はきずになつて駄目になつてしまう。航海中は魚を採りながら刺身にした。
- (ト) 航路標識、灯台のお粗末なのに驚いた、灯台等はバラック小屋の様な処に建っている。
- (チ) 入港手続の際、乗員はパスポートがあるので日本人である証明になつたが、艇の船籍証明書がないので日本の船であることが証明出来ず、領事館のご努力でやつと入港を許可してくれた。この件は今後のN. O. R. C. の課題の一つである。
- (リ) 米国では歓迎攻めで嬉しい悲鳴を上げている。ロングビーチでのインターナショナル ビューティーコンテスト(美人コンテスト?) のパレードに出る様頼まれてとまどつているとのこと。
- (ヌ) 今後は職を探がして滞米し、来年のトランスパツクレースに出場後南西諸島を廻り帰国の予定。

ル 航海の詳細は舵誌を通じて皆様に報告したい。

(フ) 現在ロスアンゼルス港ウエリントンに錨泊しています。

4. 講 座

年一回外洋帆走講習会は7月4日、5日両日 延 12時間に亘り多数の会員が参加されて初期の目的を達成する事が出来ました。関谷会長の訓辞に始り、古屋副会長も全教程を熱心に聴講なされました。

この種の講座は聴講者の幅が広い為、非常に難しいのですがあくまでも基礎学でありますので是非身につけて置きたいものと思います。次回からは各専門的な程度を上げた講座を催したいと思います。参加者の皆様には修了証書出来次第発送致します。

会 員	83名 × 500 = 41,500	会 場 費	6,000
非会員	8名 × 2000 = 16,000	講 師 車 代	19,000
“(学生)”	3名 × 1000 = 3,000	雑 費	2,550
計	94名 60,500	計	27,550
		残 額	32,950

5. 翔 鶴 号

先に御報告致しました学習院大学翔鶴号に対する弔慰金に対し学習院大学長 麻生磯次氏より会長宛丁重なる礼状を戴きました。

6. 鳥羽 パールレース

別添報告書の通り終了致しました。本レースに各方面より多大なる御援助、協賛を賜り関係方面へ会長より礼状を発送致しました。

7. ミカサフリート繋留泊地の為陳情書を関係方面に提出交渉中

ミカサフリートは長浦湾内に泊地を定めるべく、則武常務理事、外山フリートキャプテンの御努力で目下横須賀市、海上自衛隊、横須賀海上保安部

等関係方面に陳情書を提出、これが確保に努力しています。

8. 会員名簿発行について

本年度は会員名簿は発行せず補訂正で間に合せようと思いましたが、新入会員65名の多数に達しましたので改めて39年度会員名簿を発行致します。

旧会員で未だ会員名簿用紙(特別会員 青紙, 普通会員 白紙)を未提出の方は至急御送付下さい。

9. レース案内

このレース案内は以後通知致しませんので申込締切、艇長会議等はお忘れな様御注意下さい。尚協会主催のレースは4月20日付N.O.R.C. ニュースでお知らせした如く膨張形救命筏は塔載必需品目です。

1. 横浜フリート、関東(米軍)ヨットクラブ共催レースを下記の通りに行いますので出艇される方は横浜市中区山下町3~7岡本造船所へ御申込み下さい。

日 時	9月5日(土)	第一レース	横浜~館山	} 両日亘る
	9月6日(日)	第二レース	館山~横浜	

締 切 3月28日 17:00 (電話にても可)

艇長会議 9月5日当日の午前7時 於横浜ヨットハーバー隣り
米軍関東ヨットクラブ

スタート時間及コースは当日の艇長会議の席上で決定されます。
コミッテーパーボート及ゴール等はバーディー氏のジブシー号を使用します。

出艇料は1艇 ¥1,000の予定

賞品 横浜フリート及米軍ヨットクラブより多数

2. 神子元島レース N.O.R.C.主催

コース 小網代～神子元島(反時計)～城ヶ島
 スタート日時 10月31日(土) 22:00
 申込締切 10月11日(日) 18:00
 艇長会議 10月26日(月) 18:30 横浜 海員倶楽部
 帆走委員長 外山賢三(ミカサ・フリート)

3. 第2回小網代カップレース 小網代・油壺フリート共催

コース: 小網代～大島(時計)～小網代
 スタート日時: 11月22日(日) 10:00
 申込締切: 11月3日(火) 18:00
 艇長会議: 11月16日(月) 18:30 横浜 海員倶楽部
 出艇及参加料: N.O.R.C.主催レースに準ずる
 レース規則: N.O.R.C.レース規則を準用
 賞品: 総合1位 小網代カップ及優賞純銀カップ
 総合2位・3位 純銀カップ
 参加賞 出艇参加者全員

◎ 申込期日に遅れた艇、艇長会議に出席しない艇は出艇を認めません。

申込先 { 東京: 榎飯島商店 東京(281)-3255
 横浜: 岡本造船所 横浜(20)-2214
 油壺: 油壺ボートサービス 三浦(04688)-2862・3976

4. 新登録艇

SAIL No.	YACHT	RIG	LOA	T.C.F.	CLASS	FLEET	OWNER
347	松籟	Y	7.49	未計測	-	横浜	横山 晃
348	北斗	Y	7.49	"	-	葉山	伊神 豊
349	OLYMPIA	S	6.70	計測中	B	油壺	山田誠一郎
350	おうりゆう	S	6.73	"	B	油壺	吉谷 龍一
351	BERMUDA	S	24'	"	B	小網代	末延道彦

SAIL No.	YACHT	RIG	LOA	T. C. F.	CLASS	FLEET	OWNER
352	MARILIA	S	7.48	計測中		(京 都)	安 藤 銃 二
353	SEA-CROWN	Y	7.97	"	A	葉 山	芦 田 等
354	BABY-MARIN	S	6.25	未計測	-		清 野 博 義
355	ロータス	Y	11.00	計測中	A	ミカサ	小 林 亘
356	蒼 龍	S	10.07	未計測		小網代	田 辺 英 蔵

5. 登 録 変 更

新 登 録	RIG	LOA	T. C. F.	CLASS	FLEET	OWNER	旧艇名
165	MASTEYNA	S	592	B	油 壺	吉野 正	KIYOSHI
318	SIGMA		未計測	-	"	伊熊仁一	MANAZURU
327	OLYMPUS-II	S	"	-	ミカサ	落合公平	ANITRA

110 FLEUR BLEU 船主 井上正春氏は ニュージーランド ウェリントン市
トーマス・コーキル氏(21才)に売却、艇名を舞子と改名5/12 横浜出港
6/10 沖縄出港、マニラ、香港を経て約7ヶ月の予定でニュージーランドへ向い
ました。

N. O. R. C. の古豪 FLEUR BLEUR も今は去り一抹の淋しさはありますが、
井上正春氏は目下岡本造船所で FLEUR BLEU-II を建造中です。秋の神子元
島レースには雄姿をあらわしうるさいことでしょう。

備 品 に つ い て

諸物価の値上りに伴い下記備品の値上りを御諒承願います。

クラブ旗	1 枚	5 0 0 -
レース旗	1 枚	5 0 0 .-
エンサイン	1 枚	7 0 0 .-
バ ッ チ	1 ケ	2 0 0 .-
ネクタイ	1 本	8 0 0 -

悲しいお知らせ

過日クリスチャンセン氏（葉山フリートキャプテンでバレーナーのオーナー）の奥さんが病氣療養中の処薬石効なく亡くられました。
協会より飯島，渡辺，大儀見，名当の諸委員の他多数のメンバーが葬儀に参列致しましたことを謹しんでお知らせ申し上げます。

そ の 他

新しく布地製チャートや、その他のアクセサリ等が岡本造船扱いでお目見得致しましたので皆様の御利用をお待ち致して居ります。

ナイロン地 相模湾チャート 1枚 500.-

ゴム製ベルト クラブバッチ入 1本 400.-

ハンカチーフ ロープ模様入 3枚 1組 300.-

ヤツケ（ナイロン 色 オレンジ，ブルー，赤）上下1組 4,800.-

ワッペン（クラブ旗，エンサイン等）各種共1枚100円 ライフリング及

附属備品等に貼れるものです。

01